ふるさと納税等を活用した魅力発信事業に関するサウンディング型市場調査
調査結果

このたび、本市では、企業版ふるさと納税等を活用し、国内外に向けた神戸の魅力発信、来訪促進、都市ブランド向上及び若者の地域定着等につながる事業の可能性を検討するため、民間事業者へのサウンディング型市場調査を実施しました。

調査結果は、次のとおりです。

1　実施の経過

実施要領の公表	2026 年 10 月 2 日（金曜）
質問に対する回答	2026 年 10 月 22 日（木曜）
ヒアリングの参加申込	2026 年 10 月 22 日（木曜）　午後 5 時まで
ヒアリングの実施	2026 年 10 月 28 日（水曜）～10 月 30 日（火曜）

2　調査結果

（1）参加申込者数

5 社（共同体含む）

（2）調査方法

事前ヒアリングシート等の提出及び対面・オンラインによるサウンディング調査

（3）調査結果

映画・映像制作、コンテンツ流通、IP 活用、地域プロデュース等に関する知見や実績を有する事業者から、映像・IP 等を活用した神戸の魅力発信に関する提案がありました。

また、企業版ふるさと納税等を活用することで、地方創生に向けた、民間事業のみでは実施が難しい規模の作品制作、海外展開、地域共創、プロモーション等が可能になるとの意見がありました。

一方、事業化に向けては、寄附獲得の実現性、公的財源を活用する公益性、民間資金との負担割合、海外への発信を実際の来訪につなげる仕組み、若者の参画を就労・定着につなげる仕組み等を整理する必要があることを確認しました。

本調査を通じて得られた提案や意見を参考に、今後の事業化の可能性を検討します。

3　意見詳細

項目	主な提案・意見
魅力発信の手法	・神戸を舞台とした映像作品の制作及び国内外への発信 ・IP と地域資源を組み合わせた誘客
地域参画	・学生、市民、地元企業等が制作・広報・イベントに参加する地域共創
来訪・市内周遊	・ロケ地マップ、モデルコース、上映イベント等による来訪・市内周遊の促進
海外展開	・海外配信・販売、多言語コンテンツ等を活用した発信
企業版ふるさと納税等の活用	・作品制作、海外展開、地域共創等への活用